国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

水辺から地域を元気に
水辺・絆プロジェクト

令 和 ７ 年 １２月 ２３日
水辺・絆プロジェクト選定委員会

『水辺・絆プロジェクト 2025』事業報告会を開催します

～ 被災地域の活性化へ向けた活動報告 ～

水辺・絆プロジェクトは、「水辺から地域を元気に」をテーマとして、東日本大震災の被災地域における水辺の様々な活動を支援するため、令和４年度(2022)から取組を開始しました。

今年度選定された 17 団体の取組について、活動結果や工夫した点、苦労した点などをご報告いただく事業報告会を開催します。

＜開催日時及び場所＞

■ 日　　時：令和７年１２月２５日（木）13 時 15 分～15 時 30 分（別紙①のとおり）
■ 会　　場：東北地方整備局 13F 水災害予報センター
（宮城県仙台市青葉区本町３丁目３－１　仙台合同庁舎　B棟）
■ 報告団体：１７団体（別紙②のとおり）

＜取材対応について＞

○取材をご希望される場合は、事前に別紙③に沿って、12 月 24 日（水）12 時までにお申し込み下さい。

○「事業報告会」のうち、「事業実施報告」までは「公開」ですが、「意見交換以降」は「非公開」となりますので、「事業実施報告」終了後は、 退席いただきますようお願いします。（別紙①）
また、「事業報告会」閉会後の 15 時 30 分頃より、報告会についての取材対応時間を設けておりますので、希望される方は時間前に会場入口へお集まり下さい。

※当該支援事業は、一般社団法人東北地域づくり協会の公益事業費を活用して実施しています。

＜発表記者会＞ 青森県政記者会、八戸市政記者クラブ、三沢記者会、岩手県政記者クラブ、大船渡記者クラブ、宮城県政記者会、気仙沼記者クラブ、石巻記者クラブ、古川記者クラブ、福島県政記者クラブ、いわき記者クラブ、東北電力記者会、東北建設専門紙記者会

［本件に対するお問い合わせ先］
国土交通省 東北地方整備局 河川部 河川環境課
課　　長 片野（かたの） 正章（まさあき）（内線 ３６５１）
課長補佐 石村（いしむら） 靖（やすし）（内線 ３６５６）
仙台市青葉区本町３－３－１ 仙台合同庁舎Ｂ棟
TEL 022-225-2171（代） FAX 022-215-3754

別紙①

水辺・絆プロジェクト
2025 事業報告会

日時：令和 7 年 12 月 25 日（木）13:15～15:30

開催形式：対面＋WEB（MicrosoftTeams）併用

次　第

１．開　会 ２．あいさつ ３．事業実施報告	公開 （取材可能です）
４．意見交換 ５．講　評 ６．閉　会	非公開
取材対応	

「水辺・絆プロジェクト2025」報告対象事業一覧

【別紙②】

対象県	No.	事業エリア	団体名	事業名	主な活動内容	申請団体のHP	対象テーマ
岩手県	1	岩手県 陸前高田市	特定非営利活動法人 AidTAKATA	川原川公園マップおよびウェブサイトの作成	・川原川、川原川公園のさらなる魅力を発信する「公園マップ」、「川原川公園のウェブサイト」作成	https://aidtakata.org/	(1)
	2	岩手県 陸前高田市	特定非営利活動法人さくらの杜プロジェクト陸前高田	今泉地区・気仙川桜並木復活プロジェクト	・陸前高田市に東北随一の桜の名所を創り上げることで、地域に対する誇りと愛着の醸成、交流人口の確保等を目的に、「気仙川沿いに桜の植樹」実施	https://www.sakuranomori-rt.org/	(1)(2)
	3	岩手県 陸前高田市	一般社団法人陸前高田市観光物産協会	高田松原海水浴場を活用したinstagramフォトコンテスト開催事業	・水辺の美しさや震災復興の歩みの発信、高田松原海水浴場の集客力向上、地域活性化等を目的に「高田松原フォトコン2025」開催	https://takanavi.org/profile/	(1)(3)
	4	岩手県 陸前高田市	一般社団法人日本フレスコボール協会	フレスコボールリクゼンタカタカップ2025	・地域内外の交流促進として「フレスコボールリクゼンタカタカップ2025」開催 ・「防災・減災に関するリーフレット・HP」作成	https://www.frescoball.org/	(1)(2)(3)
	5	岩手県 陸前高田市	特定非営利活動法人 GreenFields	みんなの花壇「コミュニティガーデン陸前高田」	・高田松原津波復興祈念公園にて、親水地域の魅力発信、交流促進等を目的に、「みんなの花壇拡張作業」実施	http://gfields.org/	(1)(2)
宮城県	6	宮城県 気仙沼市	特定非営利活動法人浜わらす	河川・海岸を含む自然を感じられるハンドブック作成	・内陸部の子どもたちにも、海の魅力や自然の素晴らを発信する「自然を感じられるハンドブック」作成	http://hamawarasu.org/	(1)(2)(3)
	7	宮城県 気仙沼市	Beach Sports Project	KOIZUMI GREAT FESTIVAL 2025	・小泉海岸にて、将来の担い手である子ども達への教育、海岸の賑わい創出を目的に「総合体験型イベント」開催	https://kubu.answerpoint.jp/	(1)(3)
	8	宮城県 石巻市	一般社団法人ウィーアーワン北上	新北上川河口周辺の海岸域における水辺事業	・水辺の環境に対する関心と理解を養生する教育効果、住民の活性化や学生の地域貢献・防災意識の向上を目的に「地引網体験による生物調査、漂着ゴミ収集と付着生物調査、住民講話交流会」等実施	https://www.i-kitakami.com/	(1)(2)(3)
	9	宮城県 石巻市	湊・鹿妻まちづくり協議会	みなと・水辺りの多世代交流事業	・防災、減災への取組の意識醸成、地域の活性化を目的に、「湊・鹿妻フェス＆マルシェ」等開催	ー	(1)(2)(3)
	10	宮城県 石巻市	特定非営利活動法人こころの森	青空マーケット交流事業	・石巻南浜復興祈念公園に賑わいを創出し、震災伝承、防災教育を促進するため、「青空マーケット」開催	ー	(1)(3)
	11	宮城県 東松島市	野蒜塾	高校生と見る「野蒜海岸・洲崎湿地・東名運河」水辺環境フォーラム～次世代につなぐ～	・地域住民や高校大学生を対象とし、防災・環境教育に繋がる「水辺環境フォーラム」、「北上川フィールドワーク」開催	ー	(1)(2)(3)
	12	宮城県大崎市・大郷町・東松島市	りゅうちるネットワーク	“みず”から守る流域治水の推進	・防災、減災意識醸成のための「震災被災地を含めた上下流連携イベント」開催 ・「震災伝承に係る防災教育」、「河川環境保全イベント」実施	https://ryuchiru.com/	(1)(2)(3)
	13	宮城県仙台市・名取市・登米市	一般社団法人貞山運河ネット	運河を知ろう・運河で楽しもう	・沿川の小学校や物産等の交流につながる「みやぎの運河群及び北上川を活用した舟運イベント」、「みやぎの運河群の冊子作成」、「みやぎの運河群にかかる歴史セミナー」等実施	https://teizanunga.net/	(1)(3)
	14	宮城県石巻市・名取市・登米市	特定非営利活動法人ひたかみ水の里	次世代に繋ぐ宮城の水辺事業その3	被災地域の子どもや大人を対象とした水辺の楽しさの普及、震災伝承のため「北上川と宮城の運河群見学」、「水難救助研修」、「運河マップ作り」実施。	https://www.hitakami-mizunosato.or.jp/	(1)(3)
	15	宮城県 仙台市	貞山運河倶楽部	仙台湾・貞山運河活用プロジェクト	・地域住民等を対象とし、貞山運河の親水事業を通じた地域の賑わい推進を目的に「貞山運河と新浜フットパス（Eボート・さくば櫓こぎ体験、渡し船と船遊び、海岸の自然体験）」、「貞山運河フォーラム」開催	https://teizan-canalclub.jimdosite.com/	(1)
	16	宮城県 亘理町	逢隈地区 まちづくり協議会	おおくま花畑拡張事業	・県南地域に点在するフラワーガーデン（花修景）として地域活性化のため「阿武隈川高水敷でのおおくま花畑拡張事業」実施	https://www.wa-tukuri.jp/	(1)(3)
福島県	17	福島県 いわき市	特定非営利活動法人いわき鳴き砂を守る会	未来へ繋ぐ「いわきの鳴き砂」～いわきプラージュ2025＆鳴き砂調査～	・海岸環境の保全の重要性の啓発、交流拡大、人材育成を目的に「いわきプラージュ2025」開催	https://iwakinakisuna.com/	(1)(2)

支援事業対象テーマ
（１）水辺を活用した地域活性化・交流拡大に資する取組
（２）津波被害によって失われた河川・海岸環境保全等の取組
（３）河川・海岸における防災・減災等に向けた取組

別紙③

○取材申込要領

取材をご希望される場合は、以下の項目をメール本文に入力の上、東北地方整備局河川部河川環境課あてに、12 月 24 日（水）12 時までにお申し込みください。
送付先：東北地方整備局 河川部 河川環境課
（メール：thr-82kankyou@mlit.go.jp）

件名：水辺・絆プロジェクト 2025 事業報告会（取材申込み）

１．会社名
２．氏名（複数名でご参加の場合は全員分）
３．連絡先（当日連絡が取れる電話番号及びメールアドレス）

※注意：開催当日は 1 階受付で手続きを済ませ、会場まで直接お越しください。
また、13 時 10 分にはご着席願います。